

飛騨市民病院では平成18年に緩和ケアチームを発足、翌年には緩和ケア外来を開設して、住み慣れた地域で安心して最期まで人生を全うするためのサポート体制を整えています。



暖かい癒やしのデイルーム

入院中の療養生活をよりよい環境で送っていただけるように、令和2年12月に飛騨市民病院を守る会様にご協力を賜り、2階デイルームの改修を行いました。飛騨の匠の技が凝縮された優しい風合いの家具に包まれて、**ゆったりとお寛ぎいただける空間**となりました。

もしものときのために～人生会議してみませんか？

あなたは「もしものこと」を考えたことがありますか？私たちは、いつでも命に関わるような大きな病気や怪我をして命の危険が迫った状態になる可能性があります。命の危険が迫った状態になると**約4分の3の方が**これからの治療やケアなどについて**自分で決めたり、人に伝えたりすることができなくなる**と言われています。

”人生会議”とは、あなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自分自身で考えたりあなたの**信頼する人たちと話し合う**ことを言います。あなたにはこのような前もっての話し合いは必要ないかもしれませんが。しかし自分の気持ちを話せなくなったときには、心の声を伝えることができるかけがえのないものになり、ご家族やご友人の心の負担は軽くなることでしょ。

※本内容は、連載企画です。今後の掲載予定は以下の通りです。既刊分をご覧になりたい方は飛騨市民病院ホームページにバックナンバーがあります。うまく活用しましょう。

- | | | | |
|-----|--------|---------|-------------------|
| 42号 | 2019/8 | :人生会議とは | 人生会議のすすめ方(流れ) |
| 43号 | 2020/2 | :第1ステップ | 考えてみましょう |
| 44号 | 2020/8 | :第2ステップ | 信頼できる人が誰か考えてみましょう |
| 45号 | 2021/2 | :第3ステップ | 主治医に質問してみましょう |
| 46号 | 2021/5 | :第4ステップ | 話し合いましょう |
| 47号 | 2022/2 | :第5ステップ | 伝えましょう |

48号(本号) 2022/8 :**やってみよう人生会議**

【厚生労働省ホームページ 資料より一部改変】

発行 飛騨市民病院 緩和ケアチーム



人生会議は5つのステップを踏むことで簡単に分かりやすくすすめることができます。

第1-5ステップ やってみよう人生会議



人生会議のすすめ方 人生会議の話し合いは5つのステップをもとに進めていきます。

1 考えてみましょう

大切にしていることは何か考える

生きることができる時間が限られていたら

- ・ 家族・友人のそばにいたい
- ・ 少しでも長く生きたい
- ・ 好きなことをしたい 等

生き続けることが大変だ
と思う状況

- ・ 食べたり飲んだりできない
- ・ 機械の助けがないと生きられない
- ・ 身体の自由がきかない 等

その状況になったらどう
したい

- ・ 治療をできるだけ長く生きたい
- ・ 今以上の治療を受けたくない
- ・ わからない

2 信頼できる人が誰か考えてみましょう

受ける治療やケアについていざという時に代わりに話し合ってもらいたい人

配偶者

子ども

きょう
だい

友人

医療従
事者

等

3 主治医に質問してみましょう

病名や病状、予想される今後の経過・必要な治療やケア

これからの治療やケアについて考えるためには病状を知っている必要があります。
あなたご自身の病名や病状、これからの予測される経過や、受けるであろう具体的な治療やケアについて医師から説明を受けることができます。

4 話し合みましょう

自分の考えを伝えられなくなった場合、どのような治療を望むか

延命を最も重視した治療

- ・ 心肺蘇生、人工呼吸器の使用等心身に大きなつらさや負担を伴う処置を受けても、できる限り長く生きることを重視したい

一般的な内科治療

- ・ 心身に大きなつらさや負担を伴う処置までは希望しないが、その上で少しでも長く生きるための治療を受けたい

快適さを重視した治療

- ・ 治療による延命効果を期待するよりも、できる限り苦痛の緩和や快適な暮らし(自分らしい生活)を大切にしたい治療を受けたい

5 伝えましょう

話し合いの内容を医療・介護従事者に伝える

信頼できる人と話すだけでは十分ではなく、その他の家族、医療従事者にも希望や考えを伝えておきましょう。

「気持ちが変わること」はよくあることです。医療・従事者に希望を伝えた後でも、いつでも内容を訂正できます。

飛騨市民病院では、がんなどの命に関わる病気の患者さんや家族のための緩和ケア外来を開設しています。

<緩和ケア外来>

毎週火曜日

診療時間 15:00~17:00

受付時間 16:30まで

問い合わせ先：TEL.0578-82-1150(代)

<主な相談内容>

- ★ 痛み、だるさ、息苦しさなどの変調について
- ★ 病気になったことで起きる様々な心配ごと
- ★ 病気のことを知る怖さや不安について
- ★ 在宅療養の支援について
- ★ 家族が持っている悩みについて 等

